



学校催眠

体育編













おじさんの
少子化対策に



協力してもらおうか





僕もおじさんの
様なが欲しい



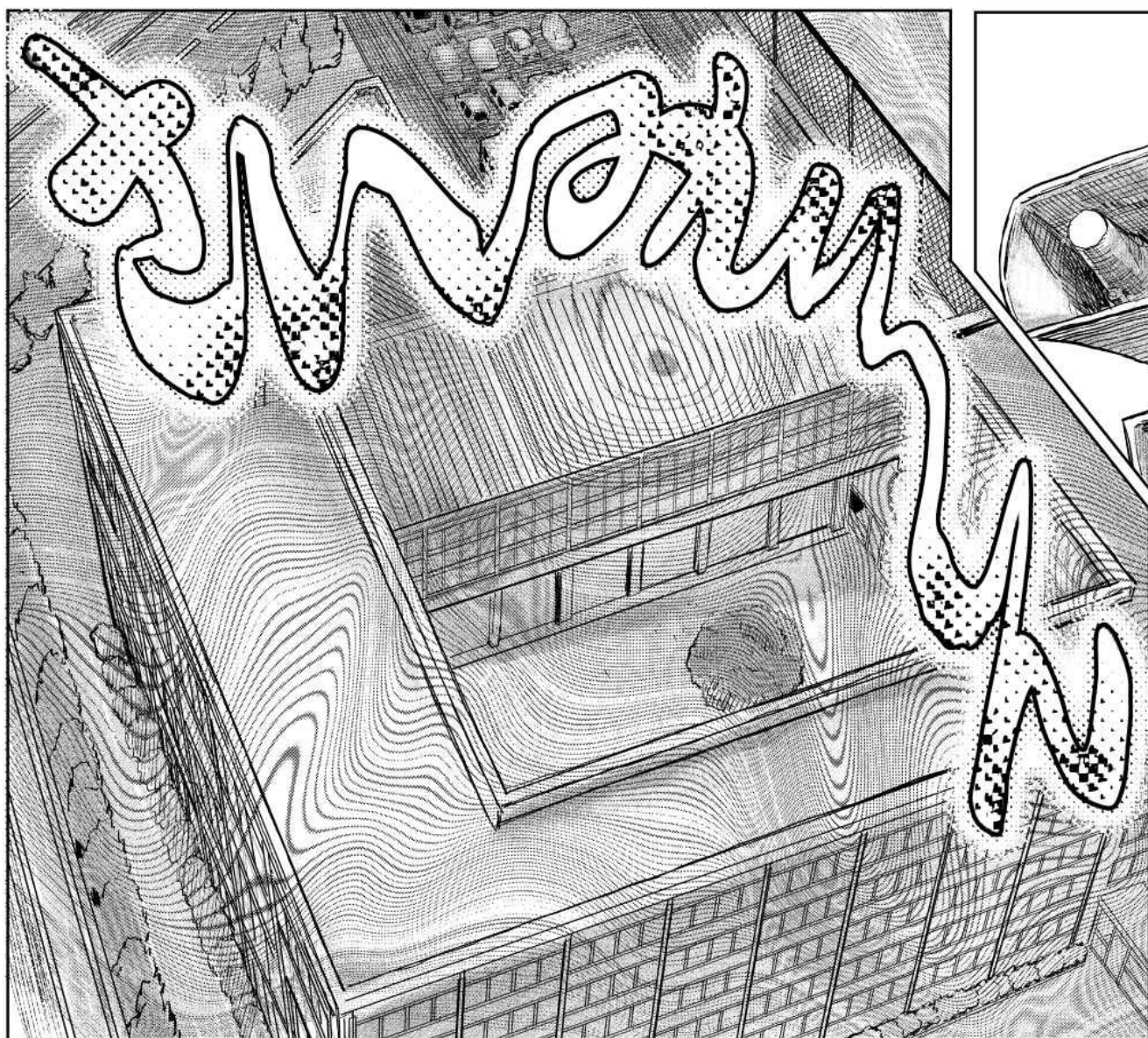
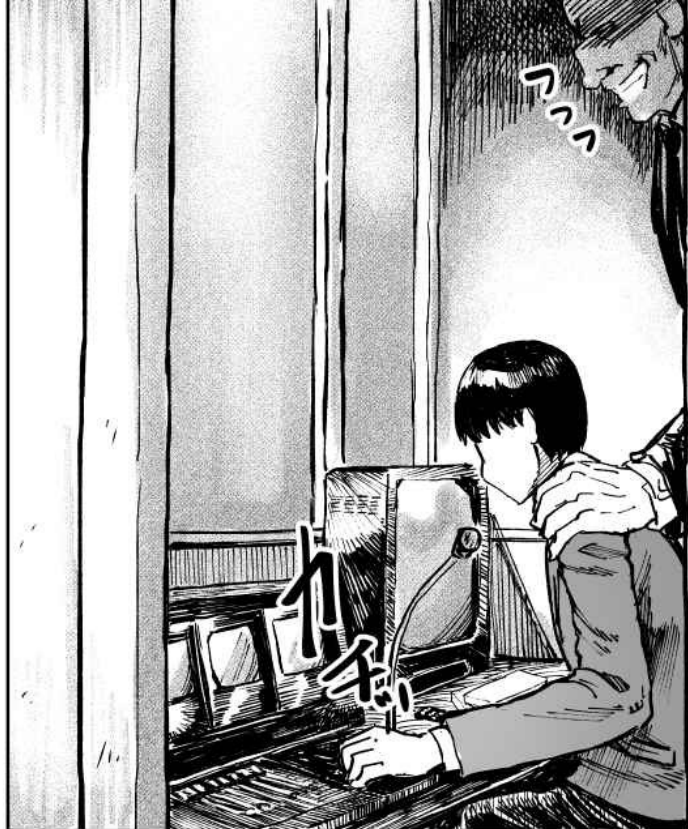
バカにしてくる
連中を全部

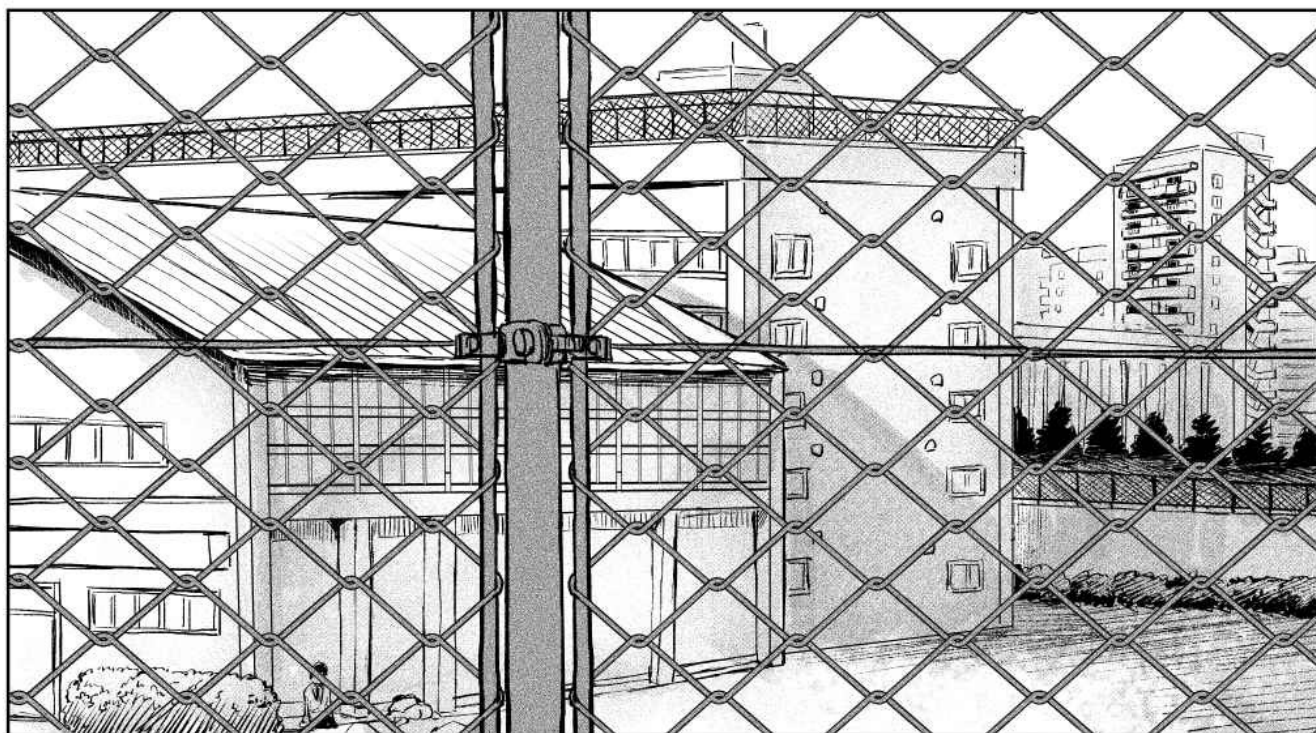
ドォォ〜

虫ケラのように
してやりたい



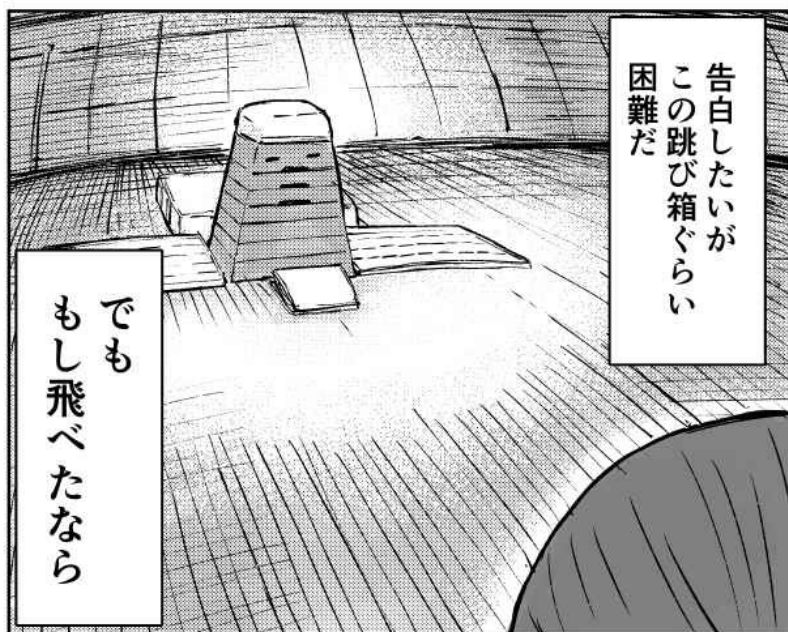






体育館で少女
たちが授業を
している





告白したいが
この跳び箱ぐらい
困難だ

でも
もし飛べたなら



私は好きな男子がいる



私は彼に



告白するッ





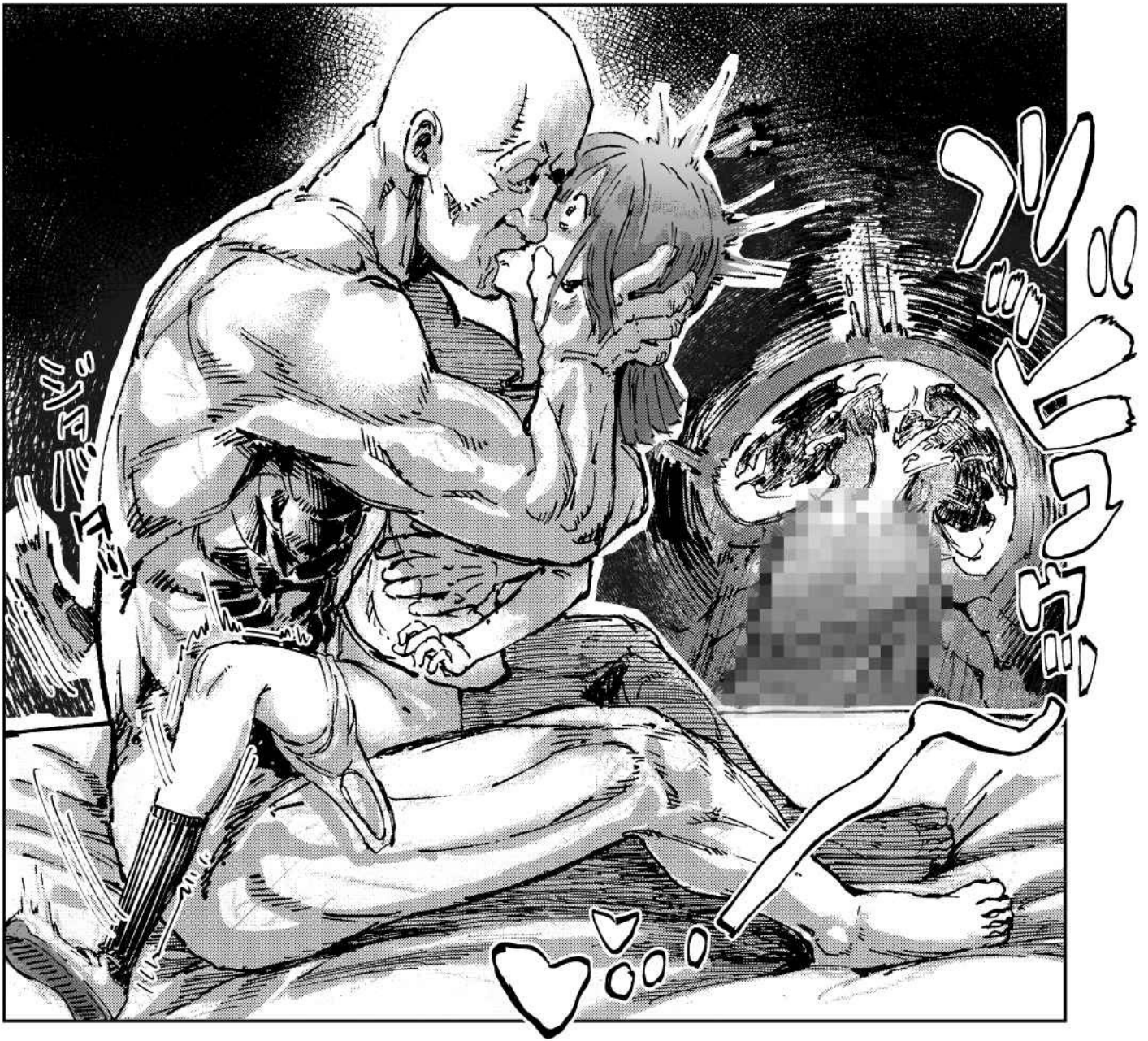
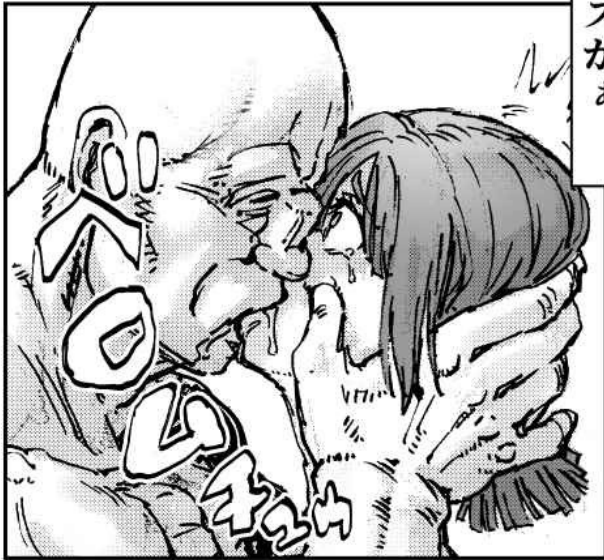
跳び箱は先生のチンコに
着地するまでが
跳び箱だろう

え？
あれ

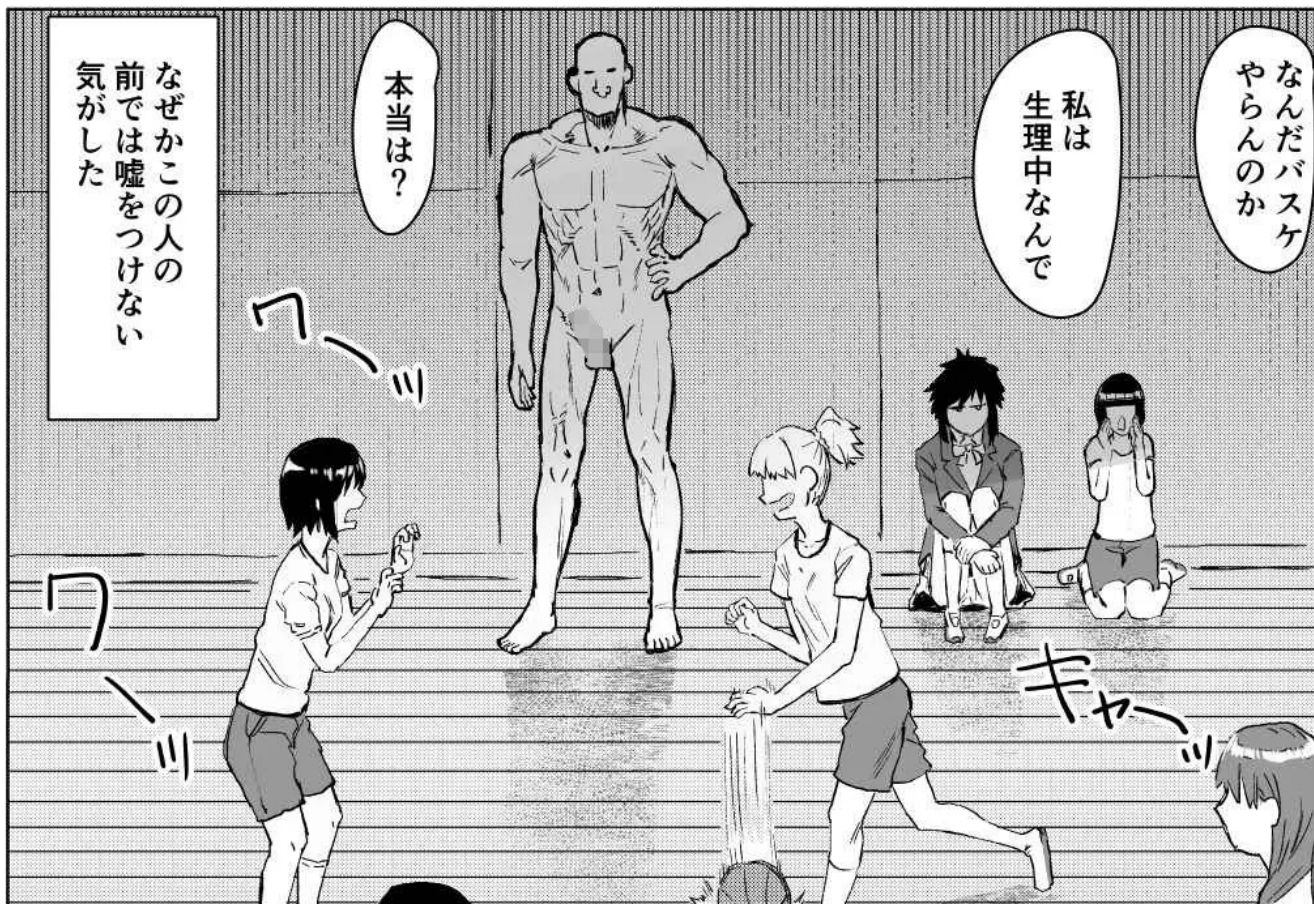
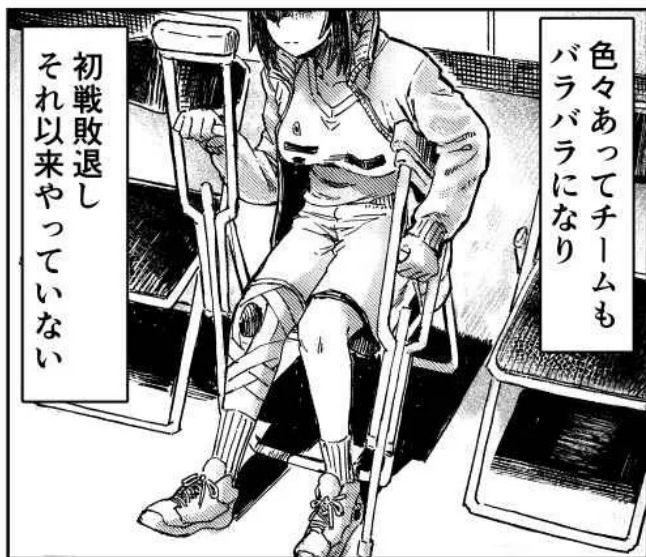
そうでしたねー!?

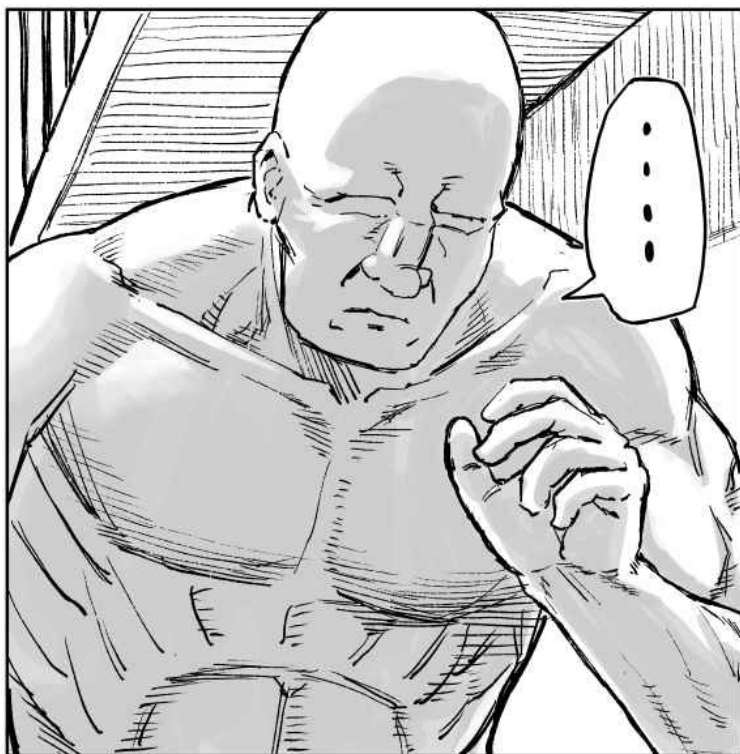


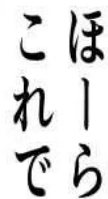
ファースト
キスがあ











バスケができるだろ



ナニ



思い出した

最後の大会の練習
みんなで頑張ったし



時には
ケンカもしたけど



全員が一つの
目標に向かって
頑張るのが

めざせ
全国制覇

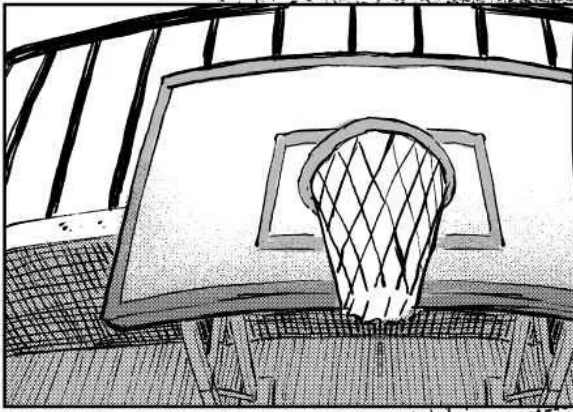


楽しかったのだ

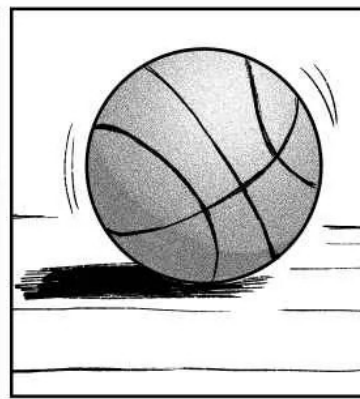


なんで忘れて
いたんだろう

ほら
スラムダンクだ







学校催眠 体育編

発行日 : 2026年2月22日

サークル名 : アブラマシマシ

発行者 : アブラマシーン



あとがき

本書をお手に取っていただき、誠にありがとうございます。
今年も精進します。流されずマイペースで。
かくていしんこくがんばります。
最後まで見ていただき本当にありがとうございました！

- この作品はフィクションです。実在の人物・作品・団体・出来事などとは関係ありません。
- この作品を生成AIの学習素材することを禁止します。
- 本書を転載・転売することを禁止します。また、18歳未満の閲覧も禁止します。
- This is a work of fiction. Any resemblance to actual persons, living or dead, works, organizations, events, or locales is entirely coincidental.
- It is prohibited to use this work as learning material for generative AI.
- Do not repost. Do not resale. Adults only.